

## 令和6年2月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和6年2月28日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時30分～15時00分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	垣内 正俊、是澤 利保、黒木 智美	
	事務局	小林教育部長、大平教育総務課長、若杉学校教育課長、星野スポーツ・文化振興課長、鍋島生涯学習課長、東図書館長、北住学校給食センター所長、竹之内学校教育課長補佐、三窪教育総務課総務企画係長、川越教育総務課総務企画係主任主事	

### 1 開会 （13時30分）

### 2 前回の会議録承認

教育長から、1月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、全員一致で承認された。

### 3 報告

#### (1) 教育長報告

- 1/24 学校給食展（～2/9）
- 1/30 市長学校給食試食会
- 2/1 第28回若山牧水賞授賞式・受賞祝賀会
- 2/2 2月定例市議会開会・本会議、第28回牧水賞受賞記念講演会
- 2/9 県教育委員会・市町村教育長会議（R6年度新規事業説明会）
- 2/10 地域医療講演会、公民館合同発表会展示作品
- 2/11 建国記念の日奉祝行事（美々津立磐神社）・祝賀会、公民館合同発表会  
冬の音だまりコンサート
- 2/13～2/15 一般質問
- 2/16 管内関係教育長との協議
- 2/17 日向ひまわりライオンズクラブ創立40周年記念式典・祝賀会  
（熱中症暑さ指数計全学校に寄贈）
- 2/21 （タグラグビー少年団）ランランラガーズ全国大会出場市長表敬訪問
- 2/23 第58回日向地区教育書道展（～2/25）
- 2/25 第58回日向地区教育書道展表彰式

## (2) 2月定例会市議会について

### 2月定例会市議会一般質問についての報告

#### 【垣内委員】

スマホやタブレットの取扱いについて質問があったが、学校に限らず、幼児教育においても非常に大きな問題であり、子どもたちのお世話係がスマホやタブレットになっている家庭を正直よくお見受けする。幼児教育においても何らかのルールを作らないといけないのかなと感じる。なかなか難しい問題だと思うが、学校に入る前の段階から、そういった問題はあると思う。

#### 【今村教育長】

子どもが泣き叫んでいると、テレビを付けてアニメを見せたり、レストランで泣き始めたら、すぐにスマホでYouTubeを見せたりすることもあるので、子どもたちも小さいときからスマホやタブレットを使えるようになってきている。そのようなことも踏まえて、ルールを決めて使いましょと呼びかけており、教育委員会が統一的に、こうしてくださいと決めることは難しい。

## (3) 教育委員報告

#### 【黒木委員】

2/2 牧水賞受賞記念講演会に参加。初めに坪谷小学校の児童の皆さんが、牧水の歌の斉唱をしてくださったが、牧水祭のときよりもさらにしっかりと堂々と歌い上げているような感じが感じられ、子どもたちの成長を感じて大変嬉しく思った。

今回受賞された永田紅さんは、研究者でありながらも、妊娠・出産・育児の日々を題材にした短歌を多く詠まれており、私自身の経験を思い起こしながら懐かしく感じたり、とても身近に感じられるものが多く、個人的にも大変楽しませていただいた。

今年は会場にもたくさんの方が参加してくださっており、例年よりも多くの来場者があったように感じられ、嬉しく思った。

講演では、「牧水と家族」という視点から、家族の存在が牧水に与えた影響について、永田さんご自身のご家族とのエピソードも交えながらお話され、改めて家族の存在の大きさを感じるとともに、自分の家族の在り方について見つめ直すきっかけもいただいたような気がした。

今回、初の親子受賞ということで、若山牧水賞の歴史の重みを感じた会でもあった。

#### 【垣内委員】

2/2 牧水賞受賞記念講演会に参加。坪谷小学校の児童が、毎回歌を歌ったり、朗詠したりして本当に素晴らしいなと思う。黒木委員もおっしゃっていたが、堂々として微動だにしない姿勢を見て、また一段と成長しているなということを感じ、感動したところだった。

受賞者の永田紅さんの講演については、本当に温かみのある講演で、家族愛というところを非常に感じた。受賞作品の「いま二センチ」という歌集に関連して、こんな歌もあったので紹介したい。「うんち出た 出ないで一喜一憂す そんな日だったと思うのだろう」という

歌があり、自分の仕事でもそうだが、親御さんが子どもさんを案ずる思いが表れており、本当に素晴らしい歌だなと思った。自分の幼稚園でも紹介させていただいた。

2/15 自分の仕事の関係で、幼稚園の子どもたちと一緒に市の消防署を見学させていただいた。そのときに、日向市消防本部で初の女性消防士となった北住さんと都甲さんの姿を拝見した。半年の研修期間を終えて、10月から正式採用で消防署に勤務されているということで、本当に人柄が明るく、説明もしていただいたが、具体的に活動されている様子が伺えた。

都甲さんは日向市のキャリア教育の一環である夢サポート事業で、女性消防士になる夢を掲げ、横浜市と川崎市を訪れ女性レスキュー隊から指導を受けていた方で、事業の成果を目の当たりにし、お二人の姿を見ながら感動したところだった。建物の方も、女性用の宿舎を建設中とのことで、受け入れ体制も徐々に進んでいるようであった。

### 【是澤委員】

2/1 第28回若山牧水賞授賞式・受賞祝賀会に出席。

2/2 牧水賞受賞記念講演会に参加。

授賞式は、普段は結婚式場として利用されているガーデンテラス宮崎が会場となっており、とてもスタイリッシュな会場の中で厳かな式典が行われた。28回も回数を重ねると、やはりいろいろとドラマティックな展開も生まれてくるということで、受賞者である永田紅さんのお父様、永田和宏さんは第3回の受賞者、そしてお母様の河野裕子さんは第6回の受賞者ということで、ご家族で若山牧水賞を受賞する形となり、若山牧水賞の歴史や重みを感じた式典であった。

永田さんは、研究者であり歌人であり母親であるという3つの面から短歌を詠まれているということで、とても興味深い短歌がたくさんあった。

授賞式ではトークイベントもあり、永田紅さんと第19回の受賞者である大松達知さん、2023年度みやざき文学賞短歌部門一席を受賞された上米良綾子さんをトークゲストに迎えて開催された。大松さんは、高校の英語教師をされており、英語も使いながらの独特の歌を詠まれる方で、上米良さんは今宮崎でとても勢いのある歌人の方で、その3名でトークをされていたが、お互いの歌の分析もしながら、これはどういうことでしょうか、と質問があったり、それに対してのご自身の見解を述べられたり、そういったやり取りをセッションみたいな感じで聞かせていただいて、とても楽しかった。

ご家族で受賞されたということで、祝賀会の冒頭で宮日の会長さんが「欲張り家族」というワードをお話されていたが、本当にご家族の皆さん仲が良く、お母様はご病気でお亡くなりになったということで天国で受賞を本当に喜ばれていると思うが、そういった家族の絆、繋がり、というものを改めて感じさせていただいた授賞式、そして短歌の講演会だった。

## 4 議事

- 議案第5号 日向市教育委員会事務局組織及び事務分掌規則の一部を改正する規則
- 議案第6号 日向市教育委員会事務局等の職員の職の設置に関する規程の一部を改正する訓令

(大平教育総務課長が資料に沿って説明)

**【今村教育長】**

何か質問はないか（質問なし）

では、この件については承認するということでよろしいか。（異議なし）

- 議案第7号 日向市学校給食センター設置条例施行規則の一部を改正する規則  
（北住学校給食センター所長が資料に沿って説明）

**【今村教育長】**

何か質問はないか。（質問なし）

では、この件については承認するということでよろしいか。（異議なし）

- 議案第8号 日向市特別支援教育担当専任指導主事取扱規程等の一部を改正する訓令
- 議案第9号 日向市社会教育指導員取扱規程の一部を改正する訓令
- 議案第10号 日向市立図書館業務職員取扱規程の一部を改正する訓令  
（各担当課長が資料に沿って説明）

**【今村教育長】**

何か質問はないか。

**【是澤委員】**

大変細かい質問で申し訳ないが、資料10ページの日向市外国語担当専任指導主事取扱規程の中で、改正前の勤務時間が午後5時15分までとなっている。他の指導主事の方は午後4時45分までのようだが、この職種だけ午後5時15分までとなっていたのは何か理由があったのか。

**【若杉学校教育課長】**

学校にALTを派遣しているが、ALTと外国語担当専任指導主事が連携した対応を取ることになっており、授業終了後も幅広く調整等の対応ができるようにするために、午後5時15分までとなっていた。

**【今村教育長】**

他に質問はないか。（質問なし）

では、この件については承認するということでよろしいか。（異議なし）

5 各課事業報告

**【大平教育総務課長】**

3/3 おひなさんまつり。今回は前回と違い、激辛早食い競争やラムネの早飲みなど地元のイベントもやっていただけるようである。お雛様の展示は2/1から3/10まで実施している。

### 【若杉学校教育課長】

- 3/4 校長会
- 3/5～3/6 県立高校入試
- 3/6 教育研究所閉所式
- 3/7 学校適正規模・適正配置検討委員会
- 3/11 授業力アップ研修会～ひゅうが学びの学校～
- 3/16 市内中学校卒業式
- 3/18 県立高校合格発表
- 3/25 市内小学校卒業式
- 3/28 日向市小中学校管理職等辞令交付式
- 4/1 令和6年度宮崎県公立小・中学校新規採用教職員辞令交付式及び第1回初期研修
- 4/8 小中学校始業式
- 4/11 市内中学校入学式
- 4/12 市内小学校入学式

### 【星野スポーツ・文化振興課長】

3/3 第30回日向ひょっとこマラソン IN 日向岬。今回は952名の申込みをいただいている。ゲストランナーとしてシドニーオリンピック女子マラソン代表の市橋有里さんをお迎えする。前日には歓迎会を開催する。

3/14 牧水・短歌甲子園実行委員会。牧水・短歌甲子園は4月に入るとすぐに募集を開始するため、事前に6年度の開催日程や募集要項等を協議するため実行委員会を開催する。

3/14 牧水生誕140年記念事業実行委員会。令和7年度が生誕140年となり、記念事業を開催する予定である。令和6年度に事業内容を協議するため、実行委員会を立ち上げる。

### 【鍋島生涯学習課長】

- 2/29 細島地域学校協働活動フェスティバル・報告会
- 3/25 子どもの夢実現サポート事業報告会
- 4/1～4/5 放課後子ども教室保護者説明会 5か所（6教室）

### 【東図書館長】

- 3/12 令和5年度第2回日向市図書館協議会
- 3/19 日向ひまわり支援学校校外学習
- 5/12 春のとしょかんまつり

### 【北住学校給食センター所長】

1/24から2/9まで学校給食作品展を開催した。例年の倍以上の作品数で、盛大に開催できたと思う。期間中には、市長、副市長及び教育長に学校給食の試食もしていただいた。

2/26に福岡県みやま市の小学1年生の児童が、給食で出たうずらの卵をのどに詰まらせてお亡くなりになる非常に悲しい事故があった。現在、日向市の学校給食でもうずらの卵を

使っている。3月から4月までの献立は既にできているところだが、うずらの卵を使ったメニューはなかった。日向市としても、小学1年生は歯が生え変わる時期でもあり、噛み損ねたという事故が起こらないとも限らない。何も食べるものがないではないかというご意見もあることは十分承知の上で、うずらの卵及びミニトマトについては、当面の間は他の食材に変えるような措置を考えている。

#### 【小林教育部長】

2点ご報告したい。

まず1点目であるが、1/25から1/26にかけて、小中一貫教育全国シェアミーティング in 品川に参加した。今回の小中一貫教育全国シェアミーティングは、「これからの一貫教育を考える」というテーマで開催された。

初日は、品川区にある豊葉の杜学園という学校に行き、見学ツアーから始った。特別支援学級を含む1年生から8年生までの教室で公開授業が行われ、自由に参観をすることができた。学校の児童・生徒数は約千名、学級数が36学級の学校だった。品川区にある6つの義務教育学校の一つで、新しい学校であるため校舎自体も大変綺麗で、どこかの文化会館ではないかというような感じの建物であった。ガラス張りで、多くの光が差し込むような本当に明るい校舎で、屋内プールや武道館といった設備も整備されていた。また、校舎のいたるところに、図書室とまではいかないが、図書が読めるような場所がつくってあり、そういう面でも大変充実しているなど感じた。

各教室ともとても落ち着いた様子で授業が進められており、ICTを使った授業も見ることができた。授業内容として私が興味を持ったのは、8年生で株の勉強をしており、仮想で株の売買などについて学んでいたことである。また、タブレット端末を使って、海外の外国人の講師と一対一で英会話の講習をしており、相手の講師からいろいろなアドバイスを受けるような授業もされていた。これはすごいなと感じた。マンツーマンでの指導を受けられる機会はなかなかないと思いながら見させていただいた。

それから低学年の授業だったが、授業の支援を行うサポーターのような方が2、3名おり、おそらく大学生かな、と思われるような方も入っていた。

放課後児童クラブも学校の中に設置してあり、直営でやっているようであったが、こども課の職員が常駐しており、ここでも大学生ではないかな、と思われるようなアルバイト生のような感じの方がおり、子どもたちの面倒を見ていた。都会ならではというか、サポーターの確保については、大学生に声を掛けることで確保できているのかなというふうにも思ったところであった。

授業参観が終わり、夜には小中一貫教育全国連絡協議会の総会が行われ、昨年度の決算及び事業報告、そして今年度の事業計画及び予算案などの審議が行われた。最後には次回以降の全国サミットの説明があり、令和6年度の開催地は広島県府中市で、予定日としては9/27から9/28までということであった。本市では9月議会中ということになるのではないと思う。

2日目は、品川区の小中一貫教育の取組について報告があり、「品川教育ルネサンス」ということで、3つの柱が紹介された。3つの柱というのは、「地域とともにある学校づくり」、つまりコミュニティスクールであるが、これと「3校種体制における学校教育の推進」とい

うことで小学校、中学校、義務教育学校の3つの学校における学校教育の推進と、もう一つが、「9年間の一貫したカリキュラム」ということで小中一貫の取組、この3つの柱を「品川教育ルネサンス」ということで取組を進めているというものだった。

その後、実践発表ということで岐阜県土岐市立濃南小・中学校から小規模校の利点を生かした小中一貫教育の実践について、広島県府中市教育委員会から教育課程の特例を活かした取組について、そして京都市教育委員会から京都市の小中一貫教育の取組について報告がなされた。

午後からは基調講演があり、文科省の元官僚で退職後現在は長崎県立大学の学長を務めておられる浅田和伸さんから「次代を担う子どもたちを育てるこれからの学校教育の在り方」というテーマで講演があった。その後、筑波大学の教授をコーディネーター、それから呉市教育委員会、府中市教育委員会、土岐市立濃南小・中学校及び品川区立八潮学園の方々をパネラーにして「9年間の一貫した学びのさらなる充実に向けて」というテーマでパネルディスカッションが行われ、午後3時半に終了したところである。盛りだくさんの内容であった。

2点目の報告事項は、2/20に行われた文教福祉常任委員会における質疑内容についてである。文教福祉の常任委員会に関しては、審議時間も長く、特に学校教育課、教育総務課及び図書館についてはそれぞれ1時間ほど質疑があったところである。こういった質疑がなされたかというのは資料に記載のとおりである。その中で答弁について質問がありましたら、担当課長の方から説明をさせていただきたいと思う。

## 6 その他

### (1) 3月臨時教育委員会の日程について

令和6年3月7日(木) 13時30分～

### (2) 3月定例教育委員会の日程について

令和6年3月22日(金) 13時30分～

### (3) 日向市小・中学校辞令交付式

令和6年3月28日(木) 10時00分～11時00分

会場：日向市役所4階 委員会室

### (4) 卒業式の出席者について

### (5) その他

## 7 閉会 (15時00分)